



「東武グループ中期経営計画」の推進

2019年11月15日

東武鉄道株式会社

中期経営計画の進捗状況

1. 中期経営計画における事業の進捗

- (1) 浅草～東京スカイツリータウンエリアの一体化と
東京2020大会の成功に向けた協力 P 3～6
- (2) 住みたい・住み続けたい沿線に向けて P 7～9
- (3) ホテル事業 P 10
- (4) インバウンド P 11
- (5) さらなる利益拡大に向けた新たな取り組み P 12
- (6) 地域と連携した新たな観光コンテンツの創出 P 13

2. 経営戦略の3本柱 P 14～16

東武グループ中期経営計画の推進



中期経営計画における事業の進捗

		本中期経営計画期間						
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度以降		
重点エリアへの集中投資による収益の最大化	計画							
	浅草・東京スカイツリーエリア				●施設開業			
					●完成			
	日光・鬼怒川エリア		●2018.2 着工		●ホテル開業			
			●2017.8 S L 運行開始	●2018.11 S L 2機目復元開始	●復元完了			
池袋エリア	池袋駅西口地区の再開発の推進	再開発の推進に向けた地域・行政等関係者との協議・連携				都市計画決定		
銀座・八重洲・湾岸エリア	ACホテル・バイ・マリナ東京銀座建設		●2018.3 着工		●ホテル開業			
沿線における事業の深耕による沿線価値の向上	輸送サービスのレベルアップ				運行開始			
					●六実～逆井間複線化工事完了、急行運転区間拡大			
						運行開始		
	駅を中心とした拠点の開発	和光市南口駅ビル建設		●着工		●駅ビル開業 ●ホテル開業		
		駅ナカ・駅ビル計画	●北千住センターゾーン開業	●新越谷がアリエ4・5階リニューアル	●草加がアリエがアリエ2リニューアル	●ときわ台駅北口店舗開業	●北千住南口店舗開業	
	高品位な暮らしの提供	分譲マンション・戸建	●清水公園戸建分譲(2017～2020)	●ライオン成増竣工	●ライオン葛飾小菅竣工	●ライオン草加松原ステイタス竣工	●ライオンシティザパーク/ザガーデン竣工	●ライオン流山おたかの森竣工
		賃貸マンション		●ライオン下赤塚開業		●ライオン練馬北町開業	●草加市高砂賃貸マンション開業	●新河岸駅前複合住宅開業
	生活サービスの整備	子育て・シニア	●北千住保育施設開設	●曳舟保育施設開設	●新船橋保育施設開設	●新船橋保育施設開設	●岩槻シニア向け賃貸住宅開業	
		グループポイント				新グループポイント開始		
	ホテル事業展開	ホテルの多面的展開				●浅草・川越開業	●札幌リブランド	
インバウンドへの取り組み	インバウンド		●アジア営業支社設立		グループインバウンド活動の更なる推進			

東武グループ中期経営計画の推進



浅草～東京スカイツリータウンエリアの一体化による東京No.1の観光地の実現

隅田公園・水辺の整備



事業主体：東京都・墨田区
民間事業者の運営による
賑わいの創出（2021年度予定）

東京ミズマチ

水辺や公園の環境を活かした
個性豊かな店舗やホステルが
集積する路面型商業施設



12店舗（物販・飲食他）・ホテル



隅田公園に面した店舗



スポーツを核とした新たなスポット

東京スカイツリー®・浅草連絡歩道橋 すみだリバーウォーク



浅草と東京スカイツリータウンを最短で結ぶ

2大観光地をつなぐ
新たな交流空間の創造

本エリアのまちづくり
(エリアマネジメントなど)
を強力に推進

東京スカイツリー タウン



賑わいを創出するコミュニティ型ホステル
(仮称) ワイズアウルホステルス

橋・高架下・公園・水辺が一体となった新たな街 **2020年春開業**

東京2020大会の盛り上げに寄与する東京スカイツリー

成功に向けたプロモーション

- 東京2020大会PR継続実施
- オリンピック2年前イベントなど
東京スカイツリータウンでの関連イベント開催
- 天望デッキ等への海外メディアの取材誘致

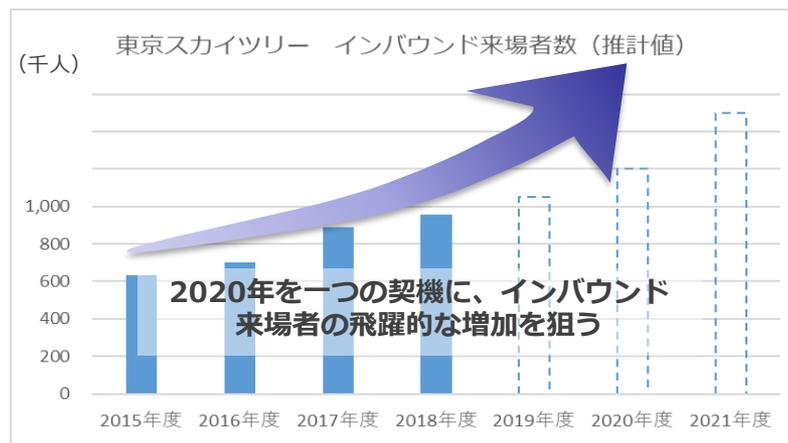
インバウンド向け販売力強化

- 海外OTAを通じたWeb販売強化
- 中国を中心とする情報発信・広告展開の強化
- 空港等、旅ナカでの販売拠点の拡大

1施設 (2018年度末) → 14施設 (2019.10) → 今後さらに拡大へ



東京2020大会PR (レーザーマッピング・特別ライティング)



東京スカイツリーへの来場者数450万人を目指す

東武グループ中期経営計画の推進



東京2020大会期間中の当社の取り組み（有明保有土地の有効活用）



有明



オリンピック観戦客・大会関係者の
利便を高める東武有明フィールド

両エリアをつなぐ

成田空港



ダイレクト
アクセス

羽田空港

浅草～東京スカイツリータウンエリア

東京スカイツリー
タウン



浅草

沿線観光地へ
日本各地へ

<下町文化・東京スカイツリー>を、日本・東京のシンボルへ

東武グループ中期経営計画の推進



東京2020大会来場者の受け入れ環境整備

快適性の 向上

- 会場最寄り4駅リニューアル
- 多言語対応の推進
(8言語対応券売機・英会話教育等)
- スムーズビズの推進 など



北越谷駅リニューアル

安全対策の 推進

- 会場最寄り駅ホームドア整備
- テロ対応訓練の実施
- 車内防犯カメラの設置 など



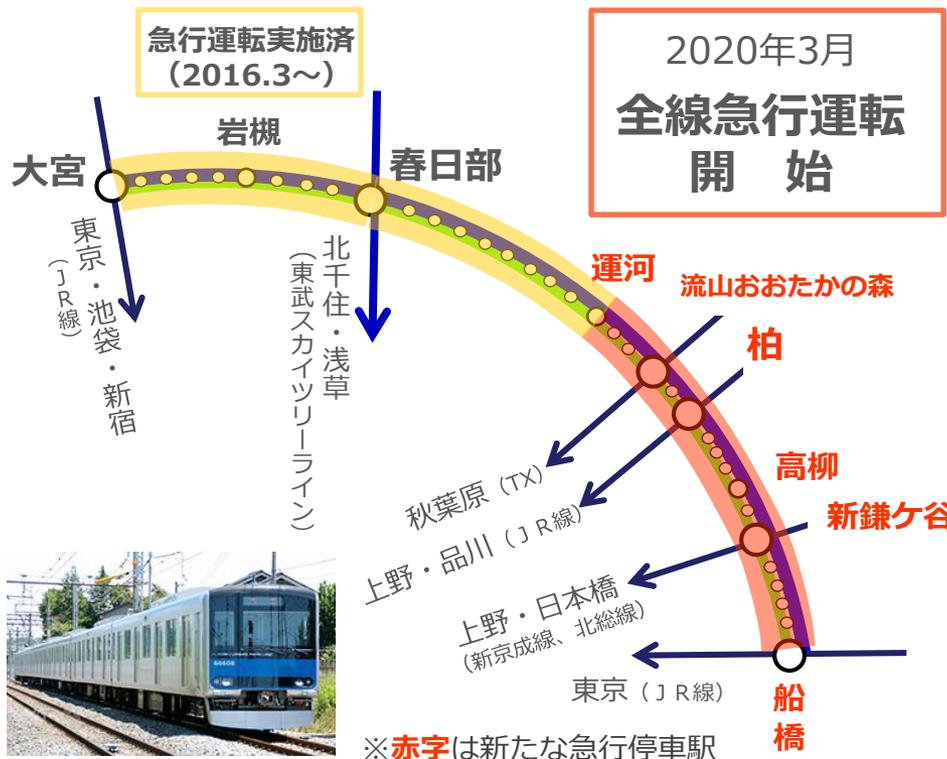
朝霞駅ホームドア

東武グループ中期経営計画の推進



住みたい・住み続けたい沿線に向けて

エリアで一番に選ばれる鉄道を目指して



東武アーバンパークライン ダイヤ改正 (2020年3月)

■ 速達性の向上

朝ラッシュ時間帯	柏⇔船橋	31分→ 22分 (9分短縮)
タラッシュ時間帯	柏⇔船橋	30分→ 19分 (11分短縮)
日中時間帯	大宮⇔船橋	92分→ 76分 (16分短縮)

■ 快適性の追求

柏から清水公園・春日部方面の特急アーバンパークライナーを新設

■ 利便性の向上

各ジャンクション駅における最終列車を最大約30分繰り下げ

東武アーバンパークラインにおいて10億円程度の増収を目指す

東武グループ中期経営計画の推進



住みたい・住み続けたい沿線に向けて

駅ナカショップ「エキア」シリーズの展開

エキアプレミアム和光



2019年12月12日 駅構内5店舗先行オープン
⇒日常的に利用できる食料品店など
2020年 3月 駅ビル グランドオープン

「エキア」新ブランド

ちょっとステキがエキアにある。

EQUIA
PREMIE

～毎日をちょっと上質にしてくれる、いちばん身近な場所～

「自然体で自分らしさを大切にしたい」「暮らしをより快適により良くしたい」といったお客様に
える商業施設を目指す

エキアときわ台

2019年11月29日 グランドオープン

エキアシリーズ13施設へ



今後も魅力ある駅ナカ施設として展開し、さらなる収益拡大を図る

良質な住環境の整備

分譲マンション

- ・ソライエ草加松原シティテラス
- ・ソライエシティ ザ・パーク/ザ・ガーデン
- ・ソライエ流山おおたかの森
- ・ソライエグラン流山おおたかの森 など



ソライエシティ ザ・パーク/ザ・ガーデン
(獨協大学前<草加松原>駅)

戸建分譲

- ・ソライエ清水公園アーバンパークタウン



住民の地域コミュニティが充実したまちづくり

東武グループ中期経営計画の推進



住みたい・住み続けたい沿線に向けて

子育てサポート・生活サービスの充実

子育てサポート事業

- 沿線駅チカ保育園の設置
新船橋に開園予定(2020年春)

➡ 計15か所へ

- ソライエアイル練馬北町
⇒当社初の「東京都子育て支援住宅
認定制度」設計認定を取得
(2020年1月竣工予定)



- ソライエグラン流山おおたかの森
⇒敷地内に保育施設・学童保育施設を誘致予定
(2021年9月竣工予定)

働き方改革応援事業

- サテライトオフィスの展開

	登録企業	登録者
2018年9月	117社	3,834名
2019年9月	233社	6,448名

- 駅ナカワーキングスペース
⇒ビジネスパーソンが時間を有効活用
できる個室型オフィスの導入検討



駅の空き
スペースを
有効活用

女性も働き続けやすい 環境づくり

- 子育てサポート付き社宅
「kanowa東武動物公園」

東武子育て社宅
kanowa

ノウハウを蓄積し、
社宅ビジネスの展開へ



- 企業主導型保育所
「Solaie Kids 東武動物公園」

Solaie Kids
ソライエ キッズ

鉄道事業特有の勤務
体系に対応
土日祝日・泊り保育
の実施



2019年9月開設

自治体との連携強化により、多世代をつなぎ日本一幸せな暮らしの実現へ

東武グループ中期経営計画の推進



旺盛な需要を捉えたホテル事業収益の最大化

宿泊主体型ホテル開発の推進

建設中ホテル一覧	客室数	売上高	営業利益
ACホテル・バイ・マリオット東京銀座	296室	55億円	5.5億円
浅草東武ホテル	253室		
和光市東武ホテル	158室		
川越東武ホテル	168室		



ザ・リッツ・カールトン日光
2020年5月22日 開業



川越東武ホテル外観



浅草東武ホテル客室

営業利益率10%以上を目指す

既存ホテルの商品価値向上



フェアフィールド・バイ・マリオット札幌 リブランドオープン
(2020年春オープン予定)

札幌市内で急増するインバウンド需要の取り込みを図る

主要ホテル2019年度上期実績

	ADR	稼働率
銀座	24,100円(+4.0%)	94.0% (▲0.5%)
錦糸町	16,200円(+5.7%)	86.9% (▲1.1%)
成田	9,900円(+2.0%)	87.6% (+4.2%)

※カッコ内前年比

東武グループ中期経営計画の推進



インバウンドへの取り組み

インバウンド誘客の促進

■ 効果的な販促でさらなる増収へ

- ・ 東武グループアリペイキャンペーンを実施



東武百貨店池袋店
決済額 (対前年比)

+55.4%

■ 東京2020大会に向けた取り組み

- ・ 東京2020大会に関心が高い市場（アメリカ・中国）に対するプロモーション強化

■ 継続的な広告出稿の実施



海外旅行雑誌への出稿

■ 海外メディア招致



ラグビーW杯に合わせたメディアツアーの実施

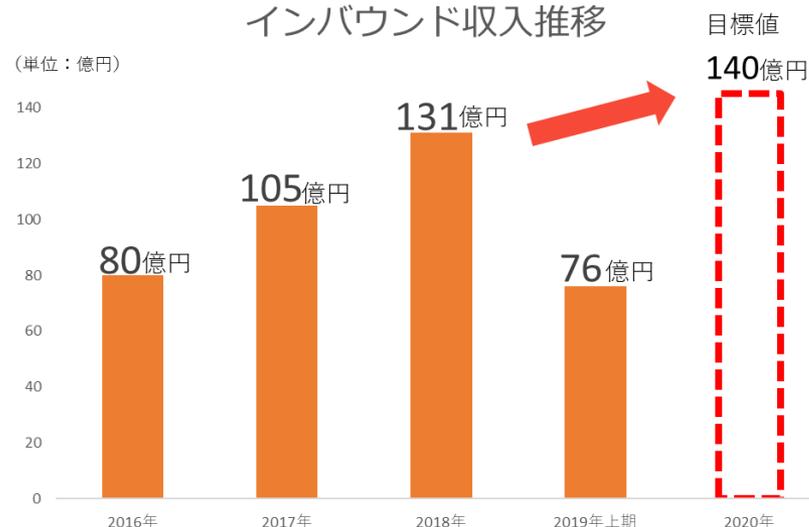
インバウンド収益の推移

東武グループインバウンド営業収益
2019年度上期実績

76億円 +21.7% (対前年比)

インバウンド収入推移

(単位：億円)



最新の海外情勢を踏まえつつ、効果的なプロモーションを実施し、持続的成長を図る

さらなる利益拡大に向けた新たな取り組み

鉄道へのモーダルシフトによる収益力強化

■ 東武竹沢～男衾間 新駅

ホンダ工場への通勤・出張者の鉄道利用促進

2020年秋 開業 (予定)

交通渋滞緩和にも寄与



新駅イメージ

年内着工予定

■ 宇都宮市MaaS社会実験への協力

宇都宮エリアの公共交通分担率向上を図る
端緒として実施

東武宇都宮線（西川田～東武宇都宮間）の
フリーパスを提供

参加者の交通行動の変化を検証し、
今後の利用拡大に向けて活用

新たな技術の活用による省力化

■ 東武バス 自動運転実証実験への協力

「柏の葉キャンパス駅西口～東大柏キャンパス間」
で公道自動運転（レベル2）実証実験を実施

【概要】

- ・ 運行会社 東武バスイースト
- ・ 実験開始 2019年11月1日
- ・ 運行距離 約2.6km
- ・ 実験内容 GPSおよび路面磁気マーカー等
設置により自動制御を行う

将来的なレベル4の自動運転を見据える



実験車両



運行ルート

地域と連携した新たな観光コンテンツの創出

官民協働によるインフラツーリズムの創出

東武トップツアーズ

防災地下神殿（首都圏外郭放水路）施設見学ツアー開始
⇒春日部エリアにおける交流人口を創出



「首都圏外郭放水路活用協議会」と連携協定を締結

累計来場者数

(2018年8月～2019年9月)
※2019年1月・2月は未実施

66,054人

(2017年度比+238.5%)

第11回観光庁長官表彰 受賞

第5回ジャパン・ツーリズム・アワード入賞

新たな観光名所づくり

■嵐山町 ラベンダー園 (千年の苑^{その})

- 東武トップツアーズが嵐山町より誘客業務受託
- 8haにおよぶラベンダー園への誘客促進 (2019/6/8～7/7)



武蔵嵐山駅利用者数
(対前年比)

+20.8%

来場者数 **約75,000人**

■東武動物公園駅西口「わらアート」

- 宮代町と連携

農のあるまち宮代
コスプレイヤーの
聖地としても有名



ドラゴンのわらアートを展示

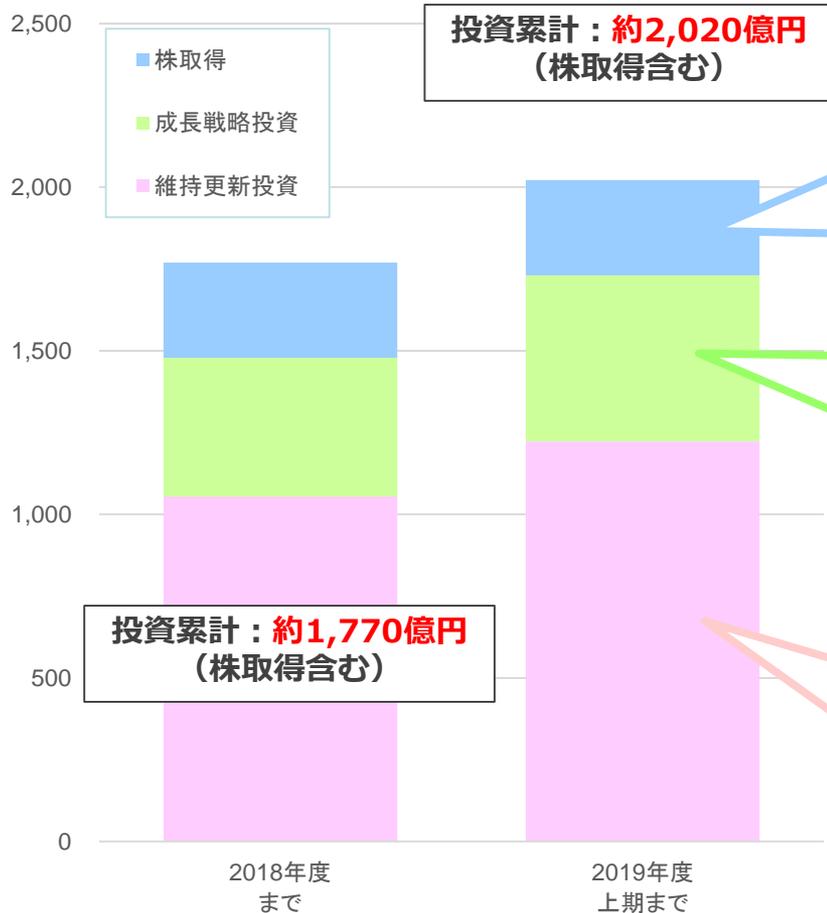
新たな人の流れをつくり、地域の活性化と賑わいある沿線を目指す

東武グループ中期経営計画の推進



成長投資の推進

(単位:億円)



東武ストア株式取得



東武タワースカイツリー株式取得



ガ・リッツ・カールン日光建設



和光市南口駅ビル建設



日比谷線相互直通列車
着席サービスの導入



アーバンパークライン
急行運転区間拡大

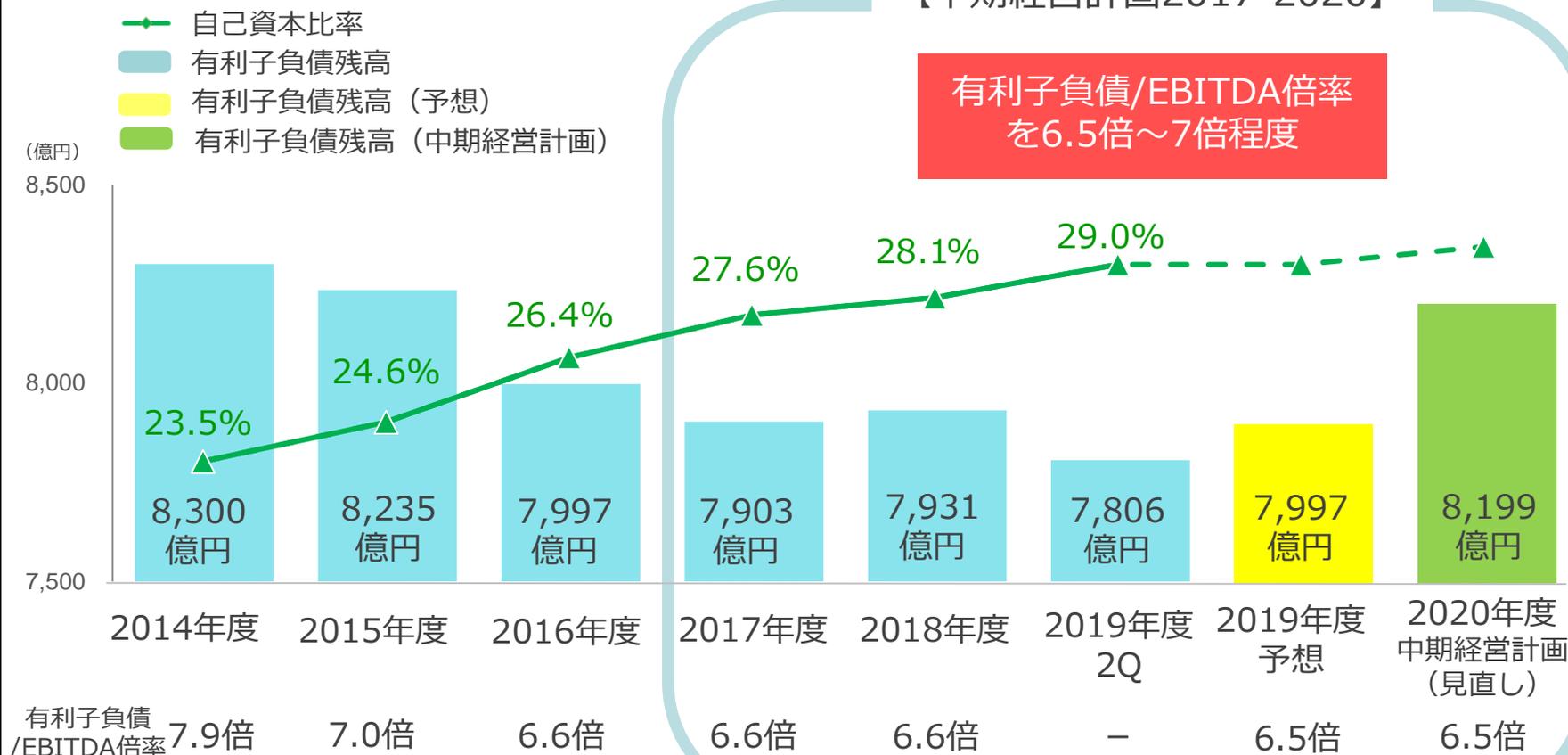
東武グループ中期経営計画の推進



財務健全性の堅持

【中期経営計画2017-2020】

有利子負債/EBITDA倍率
を6.5倍～7倍程度



東武グループ中期経営計画の推進

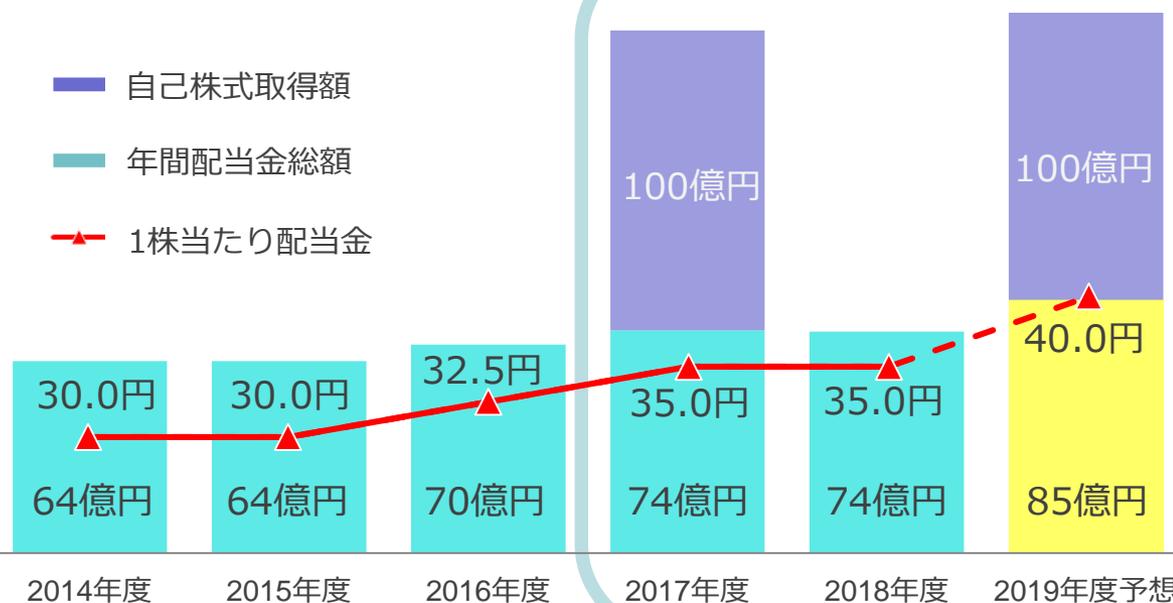


株主還元の一層の充実

自己株式の取得を実施 取得株数400万株 100億円（上限）

取得期間 2019.11.1～2020.2.28

【中期経営計画2017-2020】



安定配当を基本としつつ
中期経営計画期間平均で
総還元性向30%を目安に設定

※1 1株当たり配当金は、2017年10月1日付で実施した株式併合（普通株式5株を1株に併合）の影響を考慮した金額を記載

当該資料に関する注意事項

この配布資料に記載されている利益等の計画値については、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通し等、国内および諸外国の経済状況その他業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報を基にした予想を前提としています。

従って、実際の業績は経営環境等の変化に伴い、この配布資料に記載されている見込値とは異なる場合がありますことをご承知おきください。